SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

SFAの理念

2019年度計画 企画案

サッカーを通じ、県民の心身の健全 な発達と静岡県のスポーツの振興に 貢献し、豊かなスポーツ文化を醸成 する。

SFAのビジョン

サッカーの普及に努め、スポーツをより 身近にすることで、人々が幸せになれる 環境を作り上げる。サッカーの強化に努 め、静岡県代表が日本で、世界で活躍す ることで、人々に勇気と感動を与える。 常にフェアプレーの精神を持ち、国内の、 さらには世界の人々と友好を深め、国際 社会に貢献する。



SFAのスローガン

2019KEY FACTOR 改善·向上·発展



静岡サッカーのあゆみ百年祭記念事業の推進

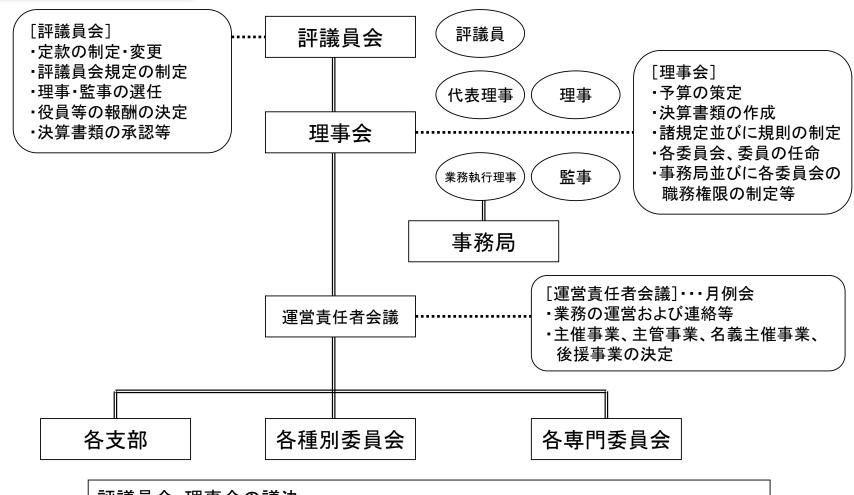
静岡サッカーのあゆみ百年祭事業推進





SFA組織機構

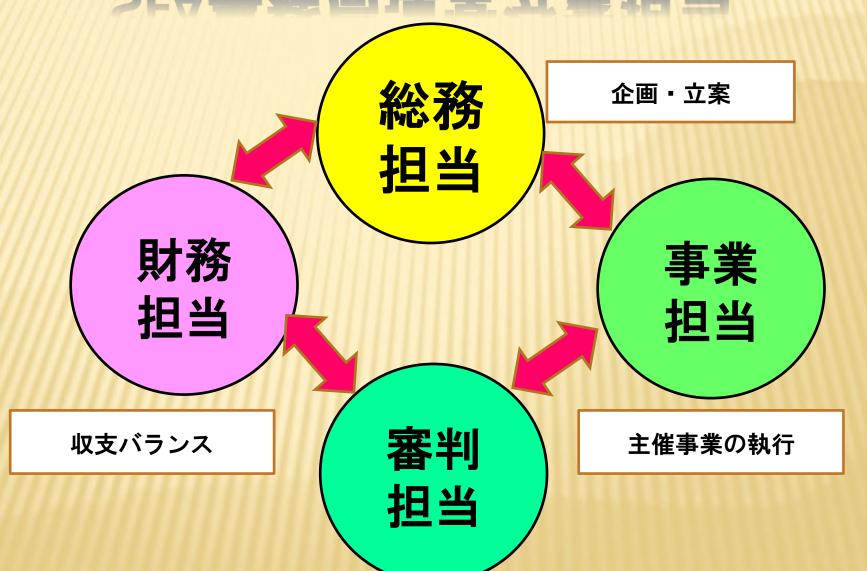
一般財団法人静岡県サッカー協会 組織図



評議員会・理事会の議決

・評議員会、理事会とも議決に加わることができる評議員・理事の過半数が出席し、 その過半数をもって行う。代理出席や書面表決は認められない。

SFA事務局運営分掌担当





地域 スポーツ

競技力 向上

指定管理

危機管理

広報発信 HP充実

SFAの活動



審判員 育成 研修

主催大会 主管大会 運営

フェス ティバル 運営

指導者 養成

人材育成

地域社会・自治体

静岡県体育協会

学校関係

メディア・報道関係

国際交流関係機関

Jリーグ・JFL

なでしこ・チャレンジ

フットサル



SFA5支部

スポンサー関係

日本サッカー協会

東海サッカー協会

各都道府県協会

専門委員会



種別委員会

SFAステークホルダー

SFAの約束2020の業務プラン

東京オリンピック・パラリンピックの年にふさわしいスポーツ(サッカー)の基盤強化を図る。

- ◆安心·安全なサッカー環境づくり。
- ◆強い静岡の基盤づくり。
- ◆育成・普及に力を注ぐ。
- ◆リスペクト推進・フェアプレー・行動規範遵守。
- ◆2020年5月静岡サッカーのあゆみ百年祭記念発刊。

業務プラン2019に向けて

業務プラン2019は、SFAの約束プラン2020の 実現を目指して、代表強化、選手育成、指 導者養成等の11項目を重点目標として推進 する。2019年1月~12月年間を通じて、 静岡サッカーのあゆみ百年祭事業の展開。 みんな(一人ひとり)が静岡のサッカーを支 える。子ども(選手)の能力や可能性を伸ば す環境づくりに努める。学ぶ場や体験する 機会を積極的に与える。

業務プラン2019 (トライ11)

代表強化

選手強化

指導者養成

審判員強化 普及

女子強化

国内競技会フェスティバル

フットサル

施設

広報 発信

人材養成マネジメント講座

危機管理 リスクマネジメント

強い静岡復活へ

- 育成年代における国際試合を経験する環境づくりを行う。
- ◆2019磐田U12国際サッカー大会
- ◆2019SBSカップ国際ユースサッカー。
- ◆GSA2019静岡国際(U-15)サッカー大会。
- ◎静岡県高校サッカー強化プロジェクト。
- ◆アジア圏との国際交流推進。(中国・韓国)
- ◆海外遠征派遣。

キッズ~シニアまでの登録者数対策

登録者数を増やす対策ミッション

- ①フットボールDAY開催による未登録者への アプローチ。
- ②U10以下のイベントの充実。 (エコパカップ・キラキラTOYOTA by Presents)
- ③キッズサッカーフェスティバルの充実。

ウェルフェアオフィサーの継続推進

- ①リスペクト、フェアプレーの啓発推進、 暴力、差別等の予防活動を推進する。
- ②少年団・クラブ関係者への研修会を実施する。
- ③社会規範遵守活動の推進を図る。
- ④自チーム内でのリスペクト活動を推進するため リスペクトフェアプレー組織を立ち上げる。
- ●4種委員会独自で推進できる環境づくりに努める。 「MY TEAM CHECK BY SUPPORT」 チームごとに 1 0 項目をチェック し見直す指針とする。

倫理・コンプライアンス方針

- ①常にリスペクトの精神をもって、誠実な姿勢で公正を貫くことを心がけ、公正な行動を行い、 サッカーの普及及び強化活動を行います。
- ②社会通念における法規範をはじめ、倫理観に従って行動し、公平・公正な行動を実践する。
- ③組織風土の醸成やより良い組織体制を構築する。

2019 47FA一括補助金について

- 〇公益目的活動支援金充当にあたり、事業 活動計画及び事業報告業務を遂行し、マ ネジメント能力を高める。
- ◆普及、育成、強化、審判、指導者、トップリーグ連携、競技会運営、基盤等の大区分に予算配分をし、それぞれが主体性を持って計画(予算)・実践・報告(決算)を遂行する。

マーケティング活動&マネジメント講座

- ◆SFAステークホルダーを増やす。
- ◆企業より地域社会貢献していただけるよう マーケティング活動を行う。
- ◆マネジメント経営学講座を開設。 (SMCサテライト講座の隔年開催)
- ◆物品の協賛・情報発信広報支援などをして いただける環境構築に努める。

SFA2019宣言

PRIDE SHIZUOKA

SHIZUOKA SPIRITS & SHIZUOKA WAY

英国生まれのサッカーが静岡で育ち100歳を迎えました。 汗と涙と感動を糧に時にすくすく、時に立ち止まりながら、 全国にアピールできる存在に育っています。

私たちサッカーファミリーはこれからも静岡県民の皆様とと もに、もっともっと成長していきます。

静岡のサッカーが日本の、そして世界のサッカーを支える存 在になるように。

新しいキックオフのホイッスルを、次の100年に向けて響かせましょう。

静岡サッカーのあゆみ百年祭記念事業の推進

SINCE 1919



SHIZUOKA
SOCCER 100th
ANNIVERSARY





2019年度事業計画・重点目標



SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

◎SFA の理念

サッカーを通じ、県民の心身の健全な発達と静岡県のスポーツの振興に貢献し、 豊かなスポーツ文化を醸成する。

◎SFA のビジョン

サッカーの普及に努め、スポーツをより身近にすることで、人々が幸せになれる環境を作り上げる。サッカーの強化に努め、静岡県代表が日本で、世界で活躍することで、人々に勇気と希望と感動を与える。常にフェアプレーの精神を持ち、国内の、さらには世界の人々と友好を深め、国際社会に貢献する。

◎静岡サッカーのあゆみ百年祭事業計画

PRIDE SHIZUOKA 「SHIZUOKA SPIRITS & SHIZUOKA WAY」

静岡サッカーの「競技力」・「求心力」・「ブランドカ」の強化につなげる。

- ◆年間を通じて百年祭としての事業展開・情報発信を行う。
- ◆静岡ウルトラサッカーフェステイバルの開催。
- ◆記念誌·映像制作、新聞掲載等。
- ◆功労者表彰
- ◆静岡県内巡回展示キャラバン
- ◆気運醸成(ロゴマーク使用)
- ◆感謝の集い(12月14日静岡市内)

SHIZUOKA SOCCER 100th ANNIVERSARY

◎[2019年度の重点目標]

- ■「育成静岡・強化静岡」
- ■「リスペクト推進活動・行動規範の遵守徹底」
- ■「静岡サッカーのあゆみ百年祭の事業推進」
- ■「静岡県高校サッカー強化プロジェクト」
- みんな(一人ひとり)が静岡のサッカーを支える。
- 子ども(選手)の能力や可能性を伸ばす環境づくりに努める。
- 学ぶ場や体験する機会を積極的に与える。
- 組織の発展を考えた計画設計

1、代表強化

①2020 年東京オリンピックに向けての強化、国体優勝奪還に向けての強化 を一層図る。2 種・4 種・女子の各カテゴリーの海外遠征を実施する。

2019年度事業計画・重点目標

SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

- ②育成年代(U-15)の強化及び人材養成を目的に、静岡ゴールデンサッカーアカデミー2019「静岡国際ユース(U-15)サッカー大会」を開催する。中南米・豪州の名門クラブより招聘。
- ③2019「SBS カップ国際ユースサッカー」を開催し、静岡県ユース年代の 強化を図る。女子の創設検討。
- ④少年・成年・女子 3 部門の茨城国体出場と、本大会での優秀な成果を挙げるため強化を図る。
- ⑤「静岡県高校サッカー強化プロジェクト」の一環で様々な強化策を実施

2. 活性化推進事業の充実

- ①47FA 一括補助金有効活用
 - 普及事業
 - 育成事業
 - 強化事業
 - 審判事業
 - ・トップリーグ連携事業
 - 競技会運営
 - 基盤(5 支部活性化事業)

3. 指導者養成

- ①公認指導者養成事業(B級取得研修を静岡 FAで開催)
- ②人材育成の充実を図る。
 - 静岡ゴールデンサッカーアカデミー2019 事業において、海外より育成 指導者を招聘して研鑽する。
 - 2019 SBS 国際ユースサッカー開催時に、JFA との連携により指導者 研修(技術・審判)の場を提供する。
- ③キッズ年代にフォーカスしグラスルーツ活動を含めたチャイルドサッカー について、指導者を含めた普及推進を図る。

4. 審 判

- ①新規審判登録者数を増やす。
- ②審判資格登録者の更新率を上げる。
- ③登録審判員の育成・強化に努める。
- ④ジュニア、ジュニアユースを対象に競技規則の理解とフェアプレー、リスペクトの大切さを伝える。
- ⑤ユース審判員及び女子審判員の発掘と育成に努める。

2019年度事業計画 • 重点目標

SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

5. 女 子

- ①茨城国体出場を目的に強化を図る。
- ②皇后杯、チャレンジリーグ参入戦、全国レディース大会等主管事業の運営 協力をする。
- ③女子ジュニア年代、ユース年代での顕著な活躍を継続していくため、指導者相互の研修を推進する。
- ④フットサル静岡県女子選抜の全国大会出場を目指す。
- ⑤SBS カップにおいて、女子の試合導入検討・女子の環境作り
- ⑥国体少年女子の導入に際し、強化プラン作成・実施

6. 国内競技会・フェスティバル

- ①国際試合の開催
- なでしこジャパン国際親善試合(10月IAIスタジアム日本平)
- ・フットサル日本代表国際試合(2月浜松アリーナ)
- 2019 SBS カップ国際ユースサッカー開催
- GSA2019【静岡国際ユース(U-15)サッカー大会】開催
- 2019 磐田 U-12 国際サッカー大会
- ②天皇杯、皇后杯の開催
- ③全国シニアサッカー大会開催
- ④全日本フットサル選手権大会開催
- ⑤全国レディースサッカー大会開催
- ⑥JFA フットボールデー開催
- ⑦JFA フェスティバル開催(普及推進)
- ⑧「全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2019IBARAKI」県予選大会の開催

7. フットサル

- ①社会人フットサルリーグの充実及びレベル向上を図る。
- ②全日本フットサル選手権全国優勝を目指す。
- ③全日本女子フットサル選手権全国優勝を目指す。
- 4アグレミーナを支援する。
- ⑤全国大会・フットサルフェスティバルの開催
- ⑥フットサルサッカーファミリーを増やす。

8. 施 設

①指定管理者(小笠山総合運動公園) エコパスタジアム ラグビーワールドカップ 2019 開催 (9/28, 10/4, 10/9, 10/11)

2019年度事業計画・重点目標

SHIZUOKA PREF. FOOTBALL ASSOCIATION

9. 広 報

- ①HP・FB 等の活用に SFA の活動を情報発信する。
- ②メディアへの情報提供。(事業のプレスリリース)
- ③5支部との連携により各支部の広報の充実を図る。

10. 危機管理・リスクマネジメント

- ①SFA 規律委員会の充実。
- ②ウェルフェアオフィサー研修会実施。
- ③行動規範の徹底。
- ④突発的事案に対する迅速な対応。
- ⑤MY TEAM CHECK SUPPORT を活用し自チームの健全自立を促進。
- ⑥暴力相談窓口の活用

12. 登 録(JFA • SFA)

- ①JFA の KICKOFF システム利用促進をする。
- ②登録数の減少に対し分析・検証を行う。
- ③運営責任者会議における月別統計推移の確認及び分析



リスペクト・フェアプレー・社会規範遵守の推進